

2014年6月2日

日立オートモティブシステムズ株式会社

HITACHI AUTOMOTIVE SYSTEMS SINGAPORE, PTE. LTD.

「12th Automechanika Dubai 2014(オートメカニカドバイ 2014)」 において幅広いアフターマーケット製品を出展



ブース概観イメージ

日立オートモティブシステムズ株式会社(取締役社長兼COO:佐藤 寛/以下、日立オートモティブシステムズ)のグループ会社で、主にアフターマーケット製品を販売しているHITACHI AUTOMOTIVE SYSTEMS SINGAPORE, PTE. LTD.(社長:近藤 俊彦/以下、日立オートモティブシステムズシンガポール)は、6月3日(火)から6月5日(木)までアラブ首長国連邦・ドバイ首長国(以下ドバイ)のDubai International Convention and Exhibition Centre(ドバイ国際コンベンション & エキシビジョンセンター)で開催される「12th Automechanika Dubai 2014(以下、オートメカニカドバイ2014)」に出展し、日立オートモティブシステムズグループの幅広いアフターマーケット製品を紹介します。

日立オートモティブシステムズグループは、さらに進展するクルマの電子・電動化に対し、エレクトロニクス技術で培った優位性を発揮し、「環境」と「安全」、そして安心・利便・快適の価値をもたらす「情報」の3つの分野において、「エンジンマネジメントシステム」「エレクトリックパワートレインシステム」「走行制御システム」「車載情報システム」の4つの自動車機器事業にグループを挙げて取り組んでいます。また、アフターマーケット製品として、エアフローセンサーや点火コイル、ショックアブソーバーなど、長年にわたる自動車機器の開発技術を活かした製品を幅広く取り扱っており、グローバルでアフターマーケット事業の拡大をめざしています。

アフターマーケット事業をさらにグローバルに拡大するため、中東地域における自動車部品アフターマーケット市場の中心であり、アフリカ市場への輸出拠点にもなっているドバイにおいて、59カ国から1,600社以上が参加を予定している国際的なアフターマーケット製品の見本市であるオートメカニカドバイ2014に出展します。この出展を通じ、中東の自動車部品のアフターマーケット製品市場において、信頼性の高い日立ブランドオートパーツの認知・浸透を図ります。

本展示会で、日立オートモティブシステムズシンガポールは、グループ会社で自動車補修品事業を展開しているHUECO electronic GmbH(本社:ドイツ連邦共和国Espelkamp、Managing Director: Christian Westerkamp)と共同で、4ホールのスタンド番号228に出展し、日立オートモティブシステムズグループが展開しているアフターマーケット市販製品の幅広いラインナップを紹介します。

■出展製品一覧

<日立オートモティブシステムズ製品>

- オルタネーター
- エアフローセンサー
- 点火コイル
- スターター
- ウォーターポンプ
- フューエルポンプ
- ターボチャージャー
- ブレーキパッド
- ショックアブソーバー

<HÜCO 製品>

- レギュレーター
- レクティブアイヤー
- 点火コイル
- 点火モジュール
- 点火ケーブルセット
- エアフローメーター
- 高圧ポンプ
- フューエルインジェクター

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品、及び産業用機械器具・システムの開発、製造、販売、及びサービス

以上